

## Session

# 抱えあげない看護 = ノーリフトケア ～なぜ国試出題基準にノーリフトケアが入ったか?～

オンデマンド配信

8/19(土) - 23(水)  
12:00 - 18:00  
約45分

講師 広島大学大学院 医系科学研究科 成人看護開発学 教授  
森山 美知子

### プロフィール

カリフォルニア州立大学フレズノ校看護学部大学院修士（老人看護専門看護師）課程修了、山口大学で博士（医学）。京都第一赤十字病院、日本赤十字社医療センターで看護師として勤務。山口県立大学看護学部講師、厚生労働省（看護医療専門官ほか）勤務。2002年広島大学教授。米国でホスピスホーム、訪問看護、市民病院等で臨床を経験する。

聖路加国際大学大学院 看護学研究科 教授  
山田 雅子

### プロフィール

聖路加看護大学を卒業後、聖路加国際病院公衆衛生看護部に勤務し訪問看護を始めた。その後大学院を経て、セコム在宅医療株式会社、セコムメディック病院に勤務し、その後厚生労働省医政局看護課在宅看護専門官を2年間務めた。2007年度より母校にて教員となる。日本在宅看護学会理事長、地域看護専門看護師、要介護5の母と暮らす。



### プログラム

- Part1 レクチャー (15分)**  
森山 美知子
  - ・ノーリフトケアって知っていますか？（はじまり／原理・原則／理念）
  - ・本場オーストラリアではどのようにノーリフトケアを教えているか？
  - ・広島大学では看護学生にどのようにノーリフトケアを教えているか？
- Part2 レクチャー (15分)**  
山田 雅子
  - ・看護師国家試験出題基準にノーリフトケアを加えた意図
  - ・看護師がノーリフトケア技術を習得するための課題
  - ・看護基礎教育におけるノーリフトケアの未来
- Part3 フリートーク (15分)**  
森山 美知子 × 山田 雅子
  - ・これからの看護基礎教育での広がり、カリキュラムに取り上げる必要性について
  - ・なぜ看護師がノーリフトケアを習得した方がよいか
  - ・家族の介護を通して …他



## プレゼント企画

参加者の中から豪華賞品が当たる！  
受講回数が増えるほど  
当選率が上がります！

### 賞品 (予定)

- iPad [デジタル ナーシング・グラフィカアプリ インストール済み] 3名様
- Amazonギフトカード 1,000円分 100名様

amazon  
gift card



8/23 (水) 14:00 バーチャル会場で当選発表！！

※応募についての詳細は決まり次第、メールやWEBサイトにてご案内いたします。  
・本キャンペーンは株式会社メディカ出版による提供です。本キャンペーンについてのお問い合わせはAmazonではお受けしておりません。お問合せは株式会社メディカ出版基礎教育営業課までお願いいたします。・Amazon、Amazon.co.jpおよびそれらのロゴはAmazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。



グラフィカWEEK詳細 &  
お申し込みはこちら！

1回のお申し込みにつき、1アカウントのみのご利用となります。学校単位でお申し込みの場合も、お手数をおかけいたしますが、ご参加予定の教員さま各自個別にお申し込みいただくようお願いいたします。

- 1 お申し込みは WEB でカンタン入力
  - 2 お申し込み後メールにて詳細・ご視聴ID等ご案内
  - 3 開催当日はグラフィカ WEEK URL につなぐだけ！
- ※開催1週間前までにURLをお送りいたします。

グラフィカウィーク 🔍

お問い合わせ

MC 株式会社 **メディカ出版** 基礎教育営業課  
〒532-8588 大阪市淀川区宮原3-4-30 ニッセイ新大阪ビル16F

お問い合わせ  
はこちら →



## 最終版 イベントプログラム公開！

プログラムの詳細は中面をご覧ください！

お申し込みはこちら



開催期間にメディカ出版に「つなぐ」だけでスキルアップ、  
授業の質向上につながる学びや楽しい体験ができる6日間！

多職種連携

地域交流

臨床判断

Z世代の指導

国家試験対策

メンタル  
ヘルスケア

セルフ  
マネジメント

ノーリフトケア

グラフィカウィーク 🔍

MC **メディカ出版**

メディカ出版がナーシング・グラフィカ  
20周年の感謝を込めて、今夏開催！

看護教員向け オンラインイベント

ナーシング・グラフィカ 20th  
Graphicus week  
つなぐ、つなげる グラフィカウィーク

—2023—

8/18 金 FRI.  
18:30 START

—23 水 WED.  
18:00 END

参加費  
無料

# イベントプログラム

※一度のお申し込みだけで配信中のセッションはどれでもご自由にご覧いただけます。  
オンデマンド配信は各セッション配信後、開催期間中は24時間視聴可能です。

10:00 10:30 11:00 11:30 12:00 12:30 13:00 13:30 14:00 14:30 15:00 15:30 16:00 16:30 17:00 17:30 18:00 18:30 19:00 19:30 20:00

8/18 金	WEB配信	18:30-19:20 ●オープニング ●セルフマネジメントがつなぐ看護教育と臨床
	オンデマンド配信	18:30- ●さまざまな場所で活躍する看護職 18:30- ●国試合格ギリギリの学生に対する指導方法
	バーチャル会場	17:00-20:00 ●メディカ出版スタッフとの交流
8/19 土	LIVE配信	11:00-12:10 ●地域の場で自律した看護師を育てる看護基礎教育での取り組み 14:00-14:45 ●Z世代はどう学ぶ!? 今、そしてこれからの学生像と学びのスタイル 16:00-16:50 ●ここをすっきりさせる「気づき」のレッスン
	オンデマンド配信	●オープニング (8/18 LIVE 配信分) ●さまざまな場所で活躍する看護職 ●国試合格ギリギリの学生に対する指導方法 12:00- ●「臨床判断」につながる学習方法 ●「やさしい日本語」でコミュニケーション ●教育機関と地域との新たな交流の可能性を考える ●抱えあげない看護=ノーリフトケア
	バーチャル会場	10:00-18:00 ●メディカ出版スタッフとの交流 10:00-10:45 ●安酸 史子先生 14:45-15:15 ●澤 由紀子先生 16:50-17:30 ●上谷 実礼先生
8/20 日	オンデマンド配信	●オープニング ●10:00- セルフマネジメントがつなぐ看護教育と臨床 ●10:00- 地域の場で自律した看護師を育てる看護基礎教育での取り組み ●10:00- Z世代はどう学ぶ!? 今、そしてこれからの学生像と学びのスタイル ●10:00- ここをすっきりさせる「気づき」のレッスン ●さまざまな場所で活躍する看護職 ●国試合格ギリギリの学生に対する指導方法 ●「臨床判断」につながる学習方法 ●「やさしい日本語」でコミュニケーション ●教育機関と地域との新たな交流の可能性を考える ●抱えあげない看護=ノーリフトケア
	バーチャル会場	10:00-18:00 ●メディカ出版スタッフとの交流 10:15-11:00 ●奥 裕美先生
8/21 8/22 火	オンデマンド配信	●オープニング ●セルフマネジメントがつなぐ看護教育と臨床 ●地域の場で自律した看護師を育てる看護基礎教育での取り組み ●Z世代はどう学ぶ!? 今、そしてこれからの学生像と学びのスタイル ●ここをすっきりさせる「気づき」のレッスン ●さまざまな場所で活躍する看護職 ●国試合格ギリギリの学生に対する指導方法 ●「臨床判断」につながる学習方法 ●「やさしい日本語」でコミュニケーション ●教育機関と地域との新たな交流の可能性を考える ●抱えあげない看護=ノーリフトケア
	バーチャル会場	10:00-20:00 ●メディカ出版スタッフとの交流
8/23 水	オンデマンド配信	●オープニング ●セルフマネジメントがつなぐ看護教育と臨床 ●地域の場で自律した看護師を育てる看護基礎教育での取り組み ●Z世代はどう学ぶ!? 今、そしてこれからの学生像と学びのスタイル ●ここをすっきりさせる「気づき」のレッスン ●さまざまな場所で活躍する看護職 ●国試合格ギリギリの学生に対する指導方法 ●「臨床判断」につながる学習方法 ●「やさしい日本語」でコミュニケーション ●教育機関と地域との新たな交流の可能性を考える ●抱えあげない看護=ノーリフトケア
	バーチャル会場	10:00-18:00 ●メディカ出版スタッフとの交流 14:00 プレゼント当選発表

**【バーチャル会場】**  
アバターで参加できるバーチャル会場をご用意していますので、ぜひ、そちらで皆さまとご交流ください！メディカ出版スタッフも常駐しています！お気軽にお話しください！**8/19・20 は講師の方にも来ていただけます！**  
詳細は下記スケジュールをご確認ください。  
※スタッフ常駐時間以外も会場はオープンしております。

## Session

### セルフマネジメントがつなぐ看護教育と臨床 ～教員から学生、そして患者へ～

LIVE 配信  
**8/18 金**  
18:30～19:20(約45分)  
8/20 日～  
オンデマンド配信

クライアントと看護者のパートナーシップに基づいた共同ケアであり、相互の交流を通して関係を成長させ、クライアントがもつ力を引き出していく「セルフマネジメント」。このセッションでは、**その対象を、教員と学生に置き換え、看護基礎教育で有用な概念として紹介します。教員と学生の理解が進むことで臨床へとつながっていく、「セルフマネジメント」の重要性について触れるセッションです。**

講師 日本赤十字北海道看護大学学長 **安酸 史子**



#### プロフィール

自衛隊中央病院高等看護学院、千葉大学で看護基礎教育を受ける。自衛隊中央病院、順天堂大学医学部附属浦安病院で勤務後、東京女子医科大学看護短期大学、岡山県立大学、岡山大学、福岡県立大学、防衛医科大学校、関西医科大学で教鞭を執る。2023年4月より現職。

編著書に、**ナーシング・グラフィカ成人看護学③「セルフマネジメント」**『目からウロコの新人ナース・プリセプティ指導術：プリセプターナース必修の理論とテクニック』『糖尿病患者のセルフマネジメント教育：エンパワメントと自己効力』（メディカ出版）『経験型実習教育：看護師をかくむ理論と実践』（医学書院）など。

#### 講師メッセージ

セルフマネジメントに関しては、教える立場である自分事というも感じてきました。教師である自分をマネジメントできて、初めて学生がセルフマネジメントする支援ができる。そして教師と学生との相互交流がスムーズにいくことで、学生が患者さんに対してセルフマネジメント支援について実践していけるようになる。そんなつながりについてお話ししたいと思います。

#### 担当者メッセージ

多くの大学で教鞭を執り、今年から日本赤十字北海道看護大学の学長を務められている安酸先生。イベント初日にライブ配信で、先生と学生のための「セルフマネジメント」について教えていただきます。ご質問など絶賛募集中です！

**バーチャル会場で交流できる！ 8/19(土) 10:00～10:45**

セッションほか、メディカ出版オリジナルミニ動画も順次配信予定！  
教材の最新情報や教科書制作の裏側、一息つける動画などなど…ぜひあわせてご覧ください！

※2023年7月現在の情報です。スケジュール等、開催内容は予告なく変更する場合があります。ご了承ください。 ※各セッションの詳細は次ページ以降をご確認ください。

※2023年7月現在の情報です。セッション内容等、開催内容は予告なく変更する場合があります。ご了承ください。



## Panel Discussion

# 地域の場で自律した看護師を育てる 看護基礎教育での取り組み

LIVE 配信  
8/19(土)  
11:00~12:10(約70分)  
8/20(日)~  
オンデマンド配信

高齢化を背景に、その人らしい暮らしや尊厳の保持を目指した地域医療が注目を集めるなか、看護基礎教育においても、さまざまな視点をもって状況を判断し、多様性を踏まえながらケアを提供する、自律した看護師を育成するための教育が行われていると思います。

このパネルディスカッションでは、教育現場、地域での実践、医師の立場からなど、それぞれの最前線で活躍されている先生方に、教育の実際や取り組みをご紹介します。さらにディスカッションを通して、これからの看護師を育てるための工夫や可能性、課題、その先の未来を展望できればと考えます。ぜひご参加ください。

### ファシリテーター

京都大学大学院医学研究科人間健康科学系先端中核看護科学講座教授/  
ナーシング・グラフィカ基礎看護学⑤編者 **任 和子**



### パネラー

#### ①看護基礎教育の立場から

東京都立大学人間健康科学研究科教授/  
ナーシング・グラフィカ基礎看護学①②③ほか編者 **習田 明裕**



日本赤十字看護大学看護学部看護学科教授/  
ナーシング・グラフィカ地域・在宅看護論①②編者 **石田 千絵**

#### ②医師&看護教育の立場から

名古屋市立大学大学院看護学研究科先端医療看護学教授・研究科長/  
ナーシング・グラフィカ EX 疾患と看護④編者ほか **薊 隆文**



#### ③地域で実践している立場から

医療法人ハートフリーやすらぎ常務理事/  
日本訪問看護認定看護師協議会代表 **大橋 奈美**



## Session

# Z世代はどう学ぶ!? 今、そしてこれからの学生像と学びのスタイル

LIVE 配信  
8/19(土)  
14:00~14:45(約45分)  
8/20(日)~  
オンデマンド配信

2022年度から高等学校の学習指導要領が改訂され、2年後には新学習指導要領で学習した学生たちが専門学校・大学に入学してきます。今回の改訂は、急速に進むグローバル化や人工知能・AIなどの技術革新に対応し、「生きる力」を育むことを目的としており、その改訂にともない、教育現場は大きな変化を求められています。

では、学生たちはどうでしょうか。新学習指導要領での学びは学生にどのような影響をもたらすのでしょうか。今までの学生とは異なるのでしょうか。

このセッションでは、長年、公立高校で教鞭を執り、現在は立命館大学大学院教職研究科(教職大学院)の実務家教員である、澤由紀子先生に「学習指導要領とは?」「今、そしてこれからの学生」について、ご経験を交えてお話しいたします。

講師 立命館大学 大学院教職研究科(教職大学院)准教授 **澤 由紀子**

### プロフィール

2018年まで37年間、滋賀県内の公立高校で教員を務める。教頭、県教育委員会事務局を経て2014年4月~2018年3月まで校長、2018年4月より県の教育次長を務める。2020年度より現職で、新学習指導要領の実施状況とその課題、求められる方向性と教員に求められる資質について研究を行っている。

### プログラム

#### Part1 学生たちの背景を知る ~知っておきたい! 学習指導要領の改訂~

- 学習指導要領とは ● 改訂の変遷 私たちの時代の学校教育とは?
- Z世代の学習指導要領 ● 今回の改訂で求められたもの

#### Part2 コロナ禍における教育現場の葛藤と工夫

- コロナ禍での対応と急速な ICT 化 ● 私自身の経験

#### Part3 Z世代はどう学ぶ!? これからの学生像

- 新学習指導要領で学んだ学生とは? ● これからの教員に求められる資質
- 実践! 明日からのご提案

2年後に入学してくる学生たちは、どのような学習をしてくるの?



今までの学生とどう違うの?

### 担当者メッセージ

グローバル時代の教育に対応できる教員の育成をされている講師のお話を聞ける機会です。「学習指導要領って何?」「今の学校教育って私たちの頃とどれだけ違うの?」...と思われる先生方にこそ、ぜひご参加いただきたいです。

バーチャル会場で交流できる! 8/19(土) 14:45 ~ 15:15

## Session

# 今すぐ実感 & ずっと役立つ！ こころをすっきりさせる「気づき」のレッスン

LIVE 配信  
8/19(土)  
16:00～16:50(約50分)  
8/20(日)～  
オンデマンド配信

ゲシュタルト療法のエッセンスを学ぶ・体験する参加型セッション。

“今ここ”の自分自身の感情や欲求に気づくことで、心地良い生活の実現を目指すゲシュタルト療法。そのエッセンスをコンパクトにまとめ、医療者や教育者としての「役割」で生きる時間が長く、一個人としての「自分」を忘れがちになってしまう先生方に向けてレクチャーします。講義だけでなく体験付きなので、まずは今すぐすっきり & 明日から実践できるお得なセッションです。

講師 ヒューマンハピネス株式会社代表取締役 上谷 実礼

### プロフィール

産業医・心理カウンセリング・講演・研修・執筆・自己受容、自己理解のための対人支援職向け  
オンラインスクール主宰・ワークショップ主宰など

2000 千葉大学医学部医学科卒業  
千葉大学医学部附属病院などで臨床研修  
2004 千葉大学大学院医学研究院社会医学系研究室  
助手・助教・講師、産業界の実務に従事、  
博士号取得  
2010 労働衛生コンサルタント試験合格  
2011 ヒューマンハピネス(株)設立、  
代表取締役就任  
2021 公認心理師試験合格



### 講師メッセージ

人間には、自分にとって必要なことに気づいて自己調整していく機能が備わっています。医療者や教育者など「役割としての自分」でいる時間が長くなると、役割ではない「真の自分」がどう感じているのかわからなくなり、人生で悩むことが増えていきます。このセッションでは「真の自分」に気づいていくためのエッセンスをお伝えします。

### ゲシュタルト療法？

1950年代にできた心理療法。  
患者の症状や過去ではなく、“今ここ”の自身のこころに「気づく」ことに焦点を当てるこのアプローチは、治療だけでなく、コーチングにも応用されています。

### プログラム

チラ見せ！



Part1 ゲシュタルト療法とは？(20分)

Part2 “今ここ”の自分に気づくための  
ワークショップ(20分)

※会場からみなさまに質問などさせていただきます！

Part3 質疑応答(10分)

※バーチャル会場でも先生とお話できます。

バーチャル会場で交流できる！ 8/19(土) 16:50～17:30

※2023年7月現在の情報です。セッション内容等、開催内容は予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

## Session

# さまざまな場所で活躍する看護職 ～人・医療・地域・働く場を“つなぐ”看護～

オンデマンド配信  
8/18(金)-23(水)  
18:30 18:00  
約45分

高齢化に加えて、社会全体で「生き方」に対する考え方の多様化が進む現代では、看護職の活躍の場はますます広がっていくと考えられます。

このセッションでは、病院や診療所とは違う場所で活動されている先生方が、今後の看護職の可能性や、それぞれの活動からみた看護の魅力などを、普段はなかなか伺えない！？リアルな現場の声を交えつつお話しします。さまざまな可能性をもった学生を指導する教員のみなさまにとって、役立つヒントが満載です。

### ファシリテーター

関西医科大学看護学部看護学研究科治療看護分野教授/  
ナーシング・グラフィカ EX 疾患と看護①「呼吸器」編者

宇都宮 明美

一般社団法人幸せを種から育てる知恵袋代表理事/  
ナーシング・グラフィカ基礎看護学②③編者

金 壽子

積水化学工業株式会社健康推進室長

荒木 郁乃

ファミリー・ホスピス京都北山ハウスホーム長/がん看護専門看護師

杉田 智子

### プログラム

#### Part1 お仕事紹介

- どのような活動をしているのか ●なぜその職業についてなのか
- ほかの職種との関わり など

#### Part2 座談会

- 看護の魅力 ●看護職の可能性 ●本音 など

それぞれの視点からお話しいたできます！



### ファシリテーターメッセージ

多様な場で働く看護職が、どのように実践しているか聴いてみませんか。きっと看護の新たな魅力に気づくはずですよ。

宇都宮 明美

### 担当者メッセージ

ご自身で事業を立ち上げられた先生、多くの従業員を抱える企業で活動されている先生、近年注目を集めるナーシングホームにお勤めの先生にお集まりいただきました！多職種連携、地域包括の視点も盛り込んだ、充実のセッションとなっております。ぜひご参加ください。



## Collaboration

### 日本看護学校協議会 × メディカ出版 国試合格ギリギリレベルの学生に対する指導方法

オンデマンド配信

8/18(金) - 23(水)  
18:30 - 18:00  
約90分

看護師国家試験を受験する学生の学力は二分化の傾向にあります。国試合格圏内、あるいはこのまま学習を進めていけば安心だという学生に対して、「国試合格ギリギリ」あるいは「合格が危ぶまれる」学生が一定数います。このセッションでは、国家試験のエキスパートである講師を迎え、2023年2月に実施された第112回看護師国家試験を踏まえた傾向と対策、「合格ギリギリ」の学生への具体的な指導やアプローチ方法などをご提案いたします。

夏からできることに絞った、第113回国試合格のための効率的な指導についてお伝えします。

講師 サトラサービス代表 内田 都良

#### プロフィール

昭和53年市立四日市高等看護学院卒業後、20余年の病院勤務を経て、基礎教育の研究を始める。数々の看護師国家試験対策セミナー講師を務め、看護学生・教員より強い支持を得る。平成16年有限会社サトラサービスを設立。代表取締役として現在に至る。

【資格】看護師・透析技術認定士・ME 技術士・臨床工学技士・厚生省認定看護教員養成講習会修了・救急救命士・認定看護管理者ファーストレベル

【著書】『看護師国家試験コア・トレ』『改訂4版 看護師国家試験対策サクセスゲート』『看護師国家試験対策らくらく点取りブック 改訂2版』『看護師国家試験必修問題まんてんGET!』（メディカ出版）

#### プログラム

セミナーテキストのダウンロードができます！

#### Part1 第113回看護師国家試験の傾向と対策 (15分)

第112回国試の振り返り、これらを踏まえた今後の動向などについてお話しします。

#### Part2 学力の二分化に対応する (30分)

合格基準と得点状況から受験生の学力の二分化が見られます。その中でも「国試合格ギリギリ」の学生に対してどのような指導が効果的であるか、具体的な方法についてお伝えします。

#### Part3 国試直前6カ月間でできる指導方法！ (30分)

夏から国試までのラストパートです！ 急ピッチで進めなければならない国試合格のための指導について「明日から使える」実践的な内容をお届けします。

#### Part4 質疑応答 (15分)

夏休み中・直後の指導にすぐに使える！

#### 本セッションについて

日本看護学校協議会様より事前収録のための会場をご提供いただくことで実現いたしました。

日本看護学校協議会会員校である大阪保健福祉専門学校様にご協力いただき、当校にて事前に収録した内容をオンデマンド配信いたします。

※2023年7月現在の情報です。セッション内容等、開催内容は予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

## Session

### 一緒に考えよう！1年次から始める看護師らしい思考過程 『臨床判断』につながる学習方法

オンデマンド配信

8/19(土) - 23(水)  
12:00 - 18:00  
約60分

クリスティーナ・タナー先生が提唱した「臨床判断モデル」は、看護師が臨床の場で看護行為に至るまでの（至らない場合も含めた）思考の流れを言語化するもので、先輩が後輩にそのベースとなる知識や気づき、考え方などを伝える際にも役立ちます。

このセッションでは、「臨床判断モデル」を学び、看護基礎教育に活用してきた奥 裕美先生が、「臨床判断モデル」の基本的な考え方から、臨床判断につながる看護学生の支援方法まで、ナーシング・グラフィカのキャラクターであるグラとフィカと一緒にトーク形式でわかりやすくお話しします。楽しみながら、臨床判断力を育てるためのコツやヒントを得ることができます。



グラ フィカ

講師 聖路加国際大学 大学院看護学研究科 教授 奥 裕美

#### プロフィール

2020年度より現職。専門は看護管理学。臨床実践の質の向上に貢献する人材の育成、学習支援につながる教育・研究に関心がある。  
ナーシング・グラフィカ看護の統合と実践①『看護管理』著者。

#### プログラム

#### Part1 はじめに

#### Part2 臨床判断がわかる5つの「そうなんだ」

- 【そうなんだ】① ●臨床判断は、臨床○○なら自然に行っている
- 【そうなんだ】② ●看護過程は○○○○のプロセス、臨床判断モデルは看護師の○○プロセスをあらわす
- 【そうなんだ】③ ●臨床判断能力はアプローチ次第で○○○○でも育てられる
- 【そうなんだ】④ ●“間違い探し”や“気づくラウンド”は○○○の視点を育む一歩
- 【そうなんだ】⑤ ●臨床判断を実践するためには日々の経験の○○○○○○から



「そうなんだ」の○○の中身は、奥先生のお話を聞いたらわかるんだって そうなんだ！



行こ行こ！ うん、行こ！

#### 担当者メッセージ

バーチャル会場で奥先生との交流会を予定しています。ご質問のある方は、ぜひお立ち寄りください。



バーチャル会場で交流できる！ 8/20(日) 10:15 ~ 11:00

## Session

# 「やさしい日本語」でコミュニケーション ～医療機関でも教室でもシンプルにわかりやすい“ことば”で伝えるには～

オンデマンド配信  
8/19(土)-23(水)  
12:00 18:00  
約50分

「やさしい日本語」とは、難しい言葉を言い換えるなど、相手を思いやり使い方を工夫したわかりやすい日本語のことです。日本語を母語としない方とのやりとりにおいて役立つだけでなく、高齢者や障害のある方など医療の場面でも有効です。そして実は、実習指導や講義など教育場面で活かすこともできるのです。このセッションでは医療×「やさしい日本語」研究会代表を務める武田裕子先生が、実際の例を交えながら詳しく、楽しく解説します。みなさまも、「やさしい日本語」を学んでみませんか？

### 「やさしい日本語」ってどんなもの？

日本語を母語としない方が入院した場面を例に見てみましょう。

検査着を着用して、お呼びするまでこちらで待機してください。



「検査着」「着用」「待機」などの漢語や、尊敬語・謙譲語は外国人には理解が困難です。

「やさしい日本語」で伝えると…

この服を着てください。ここで待ってください。呼びます。



シンプルなことばを使い、一文を短くすることで、理解して欲しい内容が的確に伝わります。

講師 順天堂大学大学院 医学研究科 教授  
ナーシング・グラフィカ人体の構造と機能①『解剖生理学』編者/  
健康の回復と看護⑦『疾病と治療』著者 武田 裕子



### プログラム

- Part1 知ってほしい「やさしい日本語」
- Part2 考えてみよう「やさしい日本語」
- Part3 医療機関でも教室でも活かせる「やさしい日本語」

### 講師メッセージ

「やさしい日本語」とは、相手に合わせてわかりやすく伝える日本語のことです。在留外国人が増加する中、ちょっとしたコツが理解度を大きく変えることをお話します。「やさしい日本語」は外国人だけでなく、理解や聴こえに困難を抱える高齢者や、障害のある方にも、そして学修場面でも役立ちます。



※2023年7月現在の情報です。セッション内容等、開催内容は予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

## Session

# 教育機関と地域との 新たな交流の可能性を考える

オンデマンド配信  
8/19(土)-23(水)  
12:00 18:00  
約60分

2022年度に改正された保健師助産師看護師法施行規則にのっとり、新カリキュラムが各看護師等養成所・学校で展開されています。この新カリキュラムが目指すのは、看護を提供する場が病院から地域へと広がりがゆく時代に、地域包括ケアシステムの中でその力を発揮できる看護師を育てることです。

日本看護学校協議会では、冊子『地域は教育の宝箱！ 地域と学校が共に作る連携教育展開の手引き』を作成し、地域連携教育の概要や実践例を紹介しています。

このセッションでは、冊子で紹介されている事例を紹介しながら、看護師等養成所・学校における地域との交流の意義を感じていただけます。

地域連携教育の実施に大切なことは「やってみよう」という気持ち、そしてそれを支える綿密な計画と下準備です。そっくりそのまま真似できる実践例はなくても、自施設の教育に今日から活かせるエッセンスやヒントが満載。ぜひご参加ください。



### プログラム

- Part1 はじめに  
冊子を作った背景や概要／教育機関（養成学校）と地域との交流の意義  
一般社団法人日本看護学校協議会 常任理事 恒崎 康子
- Part2 各校の事例紹介 ※パネリスト予定・順不同
  - 独居高齢者宅の定期訪問 (埼玉県上尾市)  
上尾市医師会上尾看護専門学校 副校長 五十嵐 良子
  - 老人会の高齢者による模擬患者 (埼玉県三郷市)  
獨協医科大学附属看護専門学校三郷校 専任教員 岡田 里香
  - ボランティア活動を通しての地域交流と地域貢献 (大阪府泉佐野市)  
泉佐野泉南医師会看護専門学校 副校長 西田 好江
  - 小・中学生対象看護体験ツアー ほか (京都府南丹市)  
京都中部総合医療センター看護専門学校 副校長 浅田 美佳
  - 認知症カフェの企画・運営 (北海道函館市)  
函館看護専門学校 専任教員 蛭名 千昌
- Part3 座談会 地域交流を実現する上での準備・課題／“ここだけ”の話など

